



三輪さやか



きらめき亀山21 かめさん

きらめき亀山21企画会議
amani@helen.ocn.ne.jp

第51号

2005年6月21日発行

市民のショップ「ねこの館」オープン

商店街に新しい息吹を！
退職後の中高年世代に生きがいの場を！
ものづくりの文化を通じて世代間の交流を！



亀山で前例のないプロジェクトがついにスタートしました。地域の活性化を考える会から生まれた「招き猫の会」が空店舗を活用し市民のショップ「ねこの館」を開きました。

旧東海道に面した由緒ある街道沿い、昔は亀山城大手門があり本陣があったという歴史ある亀山の中心部です。ここで毎日、朝10時から夜8時までお店を開き、日替わり週替わりで市民の皆さんの特技や趣味を活かしたお店が皆さまの来店をお待ちします。今、予定しているのは手芸小物、日本画展示販売、押し花作品、木工家具、フラワーデザイン、パソコン相談、修理、地産地消の青果物販売等で、まだまだこれから増えそうです。

また、従来個人の自宅に置いていた市民活動団体の拠点としての事務所にも活用できます。ねこの館は100%民間の施設です。それを支えて発展させるのは全て私たち市民の工夫と智恵、それと未来を志向したビジョンです。

猫は犬のように飼主に従順ではありません。常に自らの意思で行動し、時にはしなやかに、時にはしたたかに、わが道を行く生き物です。

市民のショップ「ねこの館」も、いろんなご意見を伺いながら、自ら考え創造していきたいものです。

6月19日は派手な開店セレモニーこそありませんが、スタッフ一同で祝いの乾杯、約9種類のミニ店舗が店開きをしました。まだお客さんの入りは少ないですが、女性陣が楽しく賑やかに交流する一日でした。

このねこの館はこれから毎日オープンします。また、自分も何かミニ店舗を開こうという方の参加もお待ちしています。

目次:

ねこの館オープン	1
市民交流の日 IATSS交流会	2
棚田野上がり祭り 花しょうぶ祭り 高塚池看板除幕式	3
これからの行事予定	4

亀山
市役所

亀山西
小学校



江が室交差点

猫の館

東町通り

江ヶ室
派出所



元百五
銀行

シャープ
シヨ
ールーム



開店日の店内 内装はきれいです。



猫か？犬か？議論となった
お祝いに贈呈されたグッズ

2005年7月21日(木)
19:30~21:30
「市民交流の日」

テーマは「何が問題？
外国人との共生」です。
ぜひ参加ください



市民交流の日 2005年5月21日の話し合いから メインテーマ 「外国人との付き合い方を語ろう」

「多文化共生」のイメージは？

ブラジルで外国人として生活してきた。異文化というのは芸術だけでなく日常の生活の中にあると思う。相手の外国人の文化に関心を持って理解する。我慢できる程度なら認めることが必要。

郷に入れども郷に従わない。そのことが気にならない社会。宗教の違い。都会と地方の違いを理解する。

外国人と気にしない仲間としての意識。昔は外国人を見たこともなかった。近年急速に外国人が身近で暮らす社会になった。保育園にも外国人が多くなった。子ども達の中に壁はない。仲良く遊んでいる。多文化と言うよりそこに生活がある。小学校から日本語を話すようになる。その子の文化はどこにいったのか考える。中学校に行くと母国出身者同志で固まる状況ができてくる。アパートに住んでいる子達の親御さんどうしの挨拶もしなくなった。年齢が上がると共に関係が希薄になることを反省している。

仕事上の付き合いはあるけど自分も日本の歴史を学ぶ必要がある。今の日本のゆとり教育で外国で対応できるのか疑問。ミックスした文化が必要。

自分は中国で育った。日本人は歴史の勉強が足りない。日本人は反省が必要。どれだけ中国人を虐げてきたかこの身で感じてきた。子ども達に真実の歴史を教えたい。やはり言葉を覚えないと共生にならないのでは。少数派、違った立場マイノリティとの生活をどうするかの問題。

外国人の収入が低いのは社会の階層の2分化とつながり将来に問題を残す。

日本の一億総中流社会は世界に誇る良い文化でもある。

亀山は外国人の比率で県下でトップになった。昼間の人口はもっと多い。倍近いのでは。

違いを知るのはむずかしい。防災を切り口に話し合っている。彼らも熱心である。

字が読めない、言葉の不自由は、すべてにおいて生活に支障があるので、もっとおせっかいになってもいい。

ペルーの人が識字学級の話をした。日本語で困ったのではなく、だんだん誰も自分に興味をしめさなくなりさびしい。傷ついていた。いつの間にか忘れてしまう。日常の努力が必要では。

日本では最初の一步がでない。戦前戦後の教育の切り替えができない。若い人の感覚がうらやましい。

同じ場所で食べるのも楽しい。宗教の寛容は日本の世界に誇れる文化。幼児から成長するにしたがって日本人と外国人が別れていくのは親の影響もあるので意識的に対処していくのがいいのでは。日本は島国、身についた島国感覚が抜けない。東南アジアの子どもの話を聞いた。せっかく知らない文化を持ってきているのだからそれが有益となる文化に持って行きたい。10月の終わりに多文化共生の講演会を実施します。

★★

★ 7月21日(木)のテーマは「何が問題、外国人との共生」 ★

★ 8月21日(日)のテーマは「何が問題、日本人との共生」 ★

★★

東南アジアからの研修生 田植えを体験

KIFAでは5月26日、IATSSフォーラムという東南アジアからの研修生18名を石水溪に迎えました。

彼らは日本で研修に明け暮れる忙しい日々を送っていますが、息抜きとして自然豊かな安楽の地で楽しく交流しようとの企画です。

天候にも恵まれ棚田保存会の星合さんの特別の計らいで残した苗を、今時珍しい手植えでの田植えを体験することになりました。顔中、泥だらけになって、それでもみんな楽しくひとときを過ごしました。

石水溪に移動し、寿司作り体験と昼食、みんな田植えでお腹がすいていたのか、たくさん食べました。

その後は紙すきと紙工芸品を作り本国への、良い記念のお土産となったことでしょう。彼らの植えた苗は、野上がり祭りの頃には、すっかり根付いて、すくすく育っていました。



澄んだ空気と明るい空の下、初体験の田植えにチャレンジする研修生達
坂本棚田にて



イベントいろいろ

天候に恵まれた6月5日(日)坂本棚田の野上がり祭りが開かれました。

棚田には新しく遊歩道も完成し豊かな自然をゆっくり満喫できます。会場の農村公園には子どもから高齢者までだんだん人が集まってきました。餅つきやブースの数々。

いつも思うのですが田舎の良さ「素朴な中に心のこもったおもてなし」を残している祭りです。田植えから1ヶ月、きれいな水に覆われた田んぼには稲がすくすく育っていました。



棚田ツアー

棚田野上がり祭りにあわせ、語り部の川戸さんの案内での棚田ツアー。

江戸時代には野登寺への参詣客で栄えたとされる集落、坂本。日あたりのよい広々とした丘陵地に広がる棚田はふるさとの原風景です。

近くの景勝地、石水溪や中高年登山者で賑わう仙ヶ岳。自然豊かな亀山を代表する一帯です。

花しょうぶ祭りおおいに賑わう

開花が遅れ気味で関係者を心配させた花しょうぶも好天が続いたことで一気に咲きぞろいしました。

6月12日(日)当日は天候にも恵まれ、たくさんの皆さんがぞくぞくと、しょうぶ園に集まってきました。市民俳句の投句は昨年まで10数句だったのが今年は50句以上あったとか。

人出が多かったことで、どこのブースも大忙しの繁盛振り。亀山土産出前店もおかげさまで用意した品を、ほぼ売りつくすことができました。

寺山



サンシャインパーク高塚池に環境看板

3年前に水を抜き、外来魚駆除を行った高塚池で、地元小中学生が描いた環境絵画9点が三重県鈴鹿建設部により看板化され、6月4日(土)に除幕式・放流式が行なわれました。

園内をめぐりながら子ども達が除幕し、最後に参加した小中学生により在来魚の放流をしました。

高塚池は、昔から沢水が入り、オイカワやカワムツといった川魚がたくさん獲れる池として知られていましたが、「かいぼり」をしたときはブラックバスによって在来魚のほとんどが消えていました。

イベント名	日時	場所
亀山市民ネット説明会	6月22日(水) 19:00~	市役所3階 大会議室
「きらめき亀山21」企画会議	7月1日(金) 19:30~	市役所3階 理事者控室
招き猫の会定例会	7月4日(月) 19:30~	市役所1階 市民活動コーナー
自然を愛する会定例会	7月6日(水) 19:00~	あいあい2階 研修室
市橋隆雄さん現地報告 講演会	7月9日(土) 19:00~	あいあい2階 研修室
KIFAタイ料理教室	7月10日(日) 9:30~12:00	あいあい2階 栄養指導室
KIFA国際交流の会定例会	7月12日(火) 19:30~	市役所3階 理事者控室
消費生活講座	7月14日(木) 13:30~15:00	あいあい2階 研修室
宿場の賑わい復活一座 定例会	7月20日(水) 19:30~	市役所1階 市民活動コーナー
ぽっかぽかの会定例会	7月15日(金) 19:30~	あいあい2階 研修室
子育て支援かめのこ	7月20日(水) 10:00~12:00	児童センター2階 会議室
定例市民交流の日	7月21日(木) 19:30~21:30	市役所3階 大会議室

亀山市民ネット説明会開催



市内の市民活動グループの詳細をまとめたホームページ「亀山市民ネット」の説明会が全5回の日程で開催されています。

各グループに集まっていたいただき、その場でホームページの内容を確認いただき、変更があれば、新しく書き換えます。

こんなことができるのもIT技術の進歩のおかげです。

あわせて昨今問題になっている情報保護や振り込み詐欺への対処法にもふれました。

市橋隆雄さん来日中 講演

アフリカからのメッセージ

むなしさの中に見つけた希望



7月9日(土)
午後7時~
亀山市総合保健
福祉センター
「あいあい」
2階研修室

タイ料理教室参加者募集

とき 7月10日(日)午前9時30分~

(調理実習と試食。希望者は、午後から講師との交流会)

ところ あいあい2階栄養指導室

定員 30名(先着)

講師 小林パッチャリーさん(野村在住)

参加費 一般...2,000円

KIFA会員...1,000円 *当日集金

持ち物 エプロン、その他調理に必要な服装、持ち帰り用容器

申込み期限 6月30日(木)

申込・問合せ先 亀山市国際交流の会事務局

担当 古市(TEL/FAX 82-0583)



まん延するエイズ、明日は無いかもしれない命、個人の力ではどうしようもない、むなしさの日々。そんな中でも人生を捨てないで前向きに生きていく人々に人間の尊厳を見た。

ケニヤを助けることでケニヤから与えられた魂をアフリカに生涯をささげる市橋隆雄さんが語ります。

編集作成：「きらめき亀山21」企画会議

この月刊新聞は毎月21日の交流会に配布され市役所市民活動コーナーや各公共施設でも入手できます。

EMAIL amani@helen.ocn.ne.jp ホームページ <http://www6.ocn.ne.jp/~kameyama/kirameki/>

市民ネット <http://www6.ocn.ne.jp/~kameyama/> マッホー亀山 <http://www.za.ztv.ne.jp/qtuh7aip/shimin/>

「きらめき亀山21」メーリングリスト 100名以上の参加者です。携帯でもOK

加入は「きらめき亀山21」HPより。または「きらめき亀山21」広報伊藤までご連絡ください。